

エコ×エネ体験ツアー水力編@奥只見大学生ツアー 速報です！

J-POWER 広報室のちーぼーです！

8月31日から9月2日で実施した、エコ×エネ体験ツアー水力編@奥只見大学生ツアーの様子について、参加者の皆さんに「夏の思い出」としてすぐに思い返していただけるように、取り急ぎ「速報」版としてご報告いたします！

日程：平成27年8月31日（月）～9月2日（水） 2泊3日
参加者数：26人、プログラムアドバイザー お一人、取材お一人

水力編@奥只見大学生ツアー1日目

1日目 AM 11:20 JR 浦佐駅集合 ～JR浦佐駅からバスで移動～

今年も例年通り、前日（8/30）からスタッフは奥只見で事前準備。
現地では雨が激しく振っており、どうなることやら…とっていたのですが、当日は何とか持ち直し。
JR浦佐駅は曇り空でしたが、山をなんこか越えた奥只見ではどうなることでしょうか…。

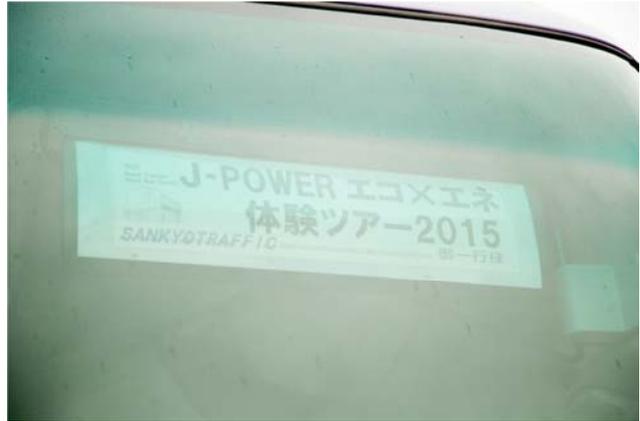
不安げなスタッフをよそに、元気な参加者たちが続々と集まって来ました！



○「わーい!!!」



○万全の3人体制。ちなみにこの3人は同い年で
通称、エコ×エネ3姉妹
(誰がお姉ちゃん、誰が妹でしょう?)



○「いざ、身近な秘境へ！」

今回参加してくれたのは首都圏の大学を中心に13大学、計26人の大学生・院生のみなさん。育った場所も専攻も興味もバラバラのこの26人が、最後にどんな化学反応を起こすのか、本当に楽しみです。

集合時間いっぱいとなり、バスは銀山平へ。
ここで、参加者の緊張をほぐすアイスブレイク！
キープ協会がメインとなって、クイズやゲームが行われました。



○「今日の気分は?」「こんな感じ!」



○参加者の中にはなみなみの後輩も・・・!

1日目 PM 12:20 銀山平 ~アイスブレイク~自己紹介など (昼食)

さあ、銀山平へ到着です。
腹が減っては何とやらということで、腹ごしらえ。
例年であれば、青空のもとご飯を食べるのですが…



○なんと、こっちは雨！

あらら…ついに降られてしまいました（泣）
 銀山平ターミナル店にて、班ごとに食事を楽しみます



○ゴミのことまで考えて「いただきます！」
 さすが、エコツアー！

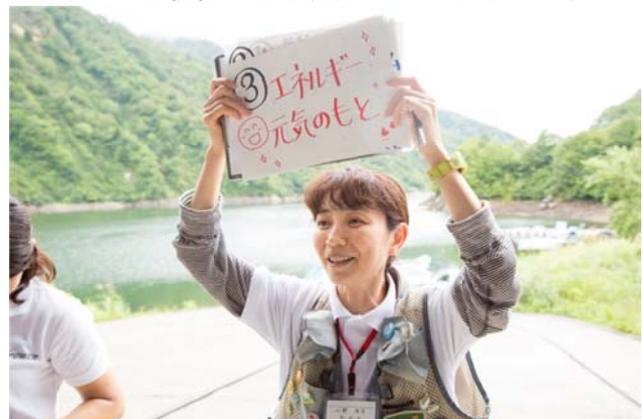


○マイタケ弁当！うまし！

腹ごしらえが終わったら、参加者の緊張をほぐすアイスブレイク“デートゲーム”。
 このデートゲームでは、出身地自慢や大学で学んでいることなどを書き出し、お互いの共通点を探るもの
 です。学生もスタッフも全員参加。あっという間に知らない人と親密になる魔法のデートなのです！



○おのののレクチャーをもとに、
 デート資料を作ります。



○「エネルギーのもと」は？ちーぽーは
 「期待されること☆」と書きました。



○キンちゃんも自己紹介。



○デートのはずが、大爆笑！

1日目 PM 14:00 遊覧船 ～奥只見湖の大きさを船上で体感～

いよいよ奥只見ダム・発電所へ。遊覧船に乗り込み、ダム湖を横断します。

奥只見湖は左手の形をしていて、薬指から手首まで行くイメージだとますやんが教えてくれました。



○チケットを配りまーす。



○雨で雲がもくもく…。



○これはこれで趣がある…。



○なにそれ、ドクター楽しげじゃない！



○万全の準備でいざ発電所へ！

1日目 PM 14:50 発電所の体験プログラム ～五感を使って発電所を探検～

さあいよいよ、発電所体験プログラムスタートです。

A・B・C・Dのそれぞれ4班に分かれての行動となります。

まずはその前にヘルメットを着用し、服装の乱れや体調もお互いチェック！実際に働いている方と同じ行動をします。



○なぜか哀愁漂う表情の佐藤館長。



○服装チェック。大丈夫かな？



○ダムすごい！霧がかかって神秘的です！

班ごとにダムの天端（てんば）を歩き、エレベーターに乗り込み、地下深く進みます。まるで映画の中の秘密基地のよう（実際、映画のモデルになってますね）。ダムの中は少し寒く、なんだかドキドキ・ワクワクします。



○さあ、今から探検の旅へ！



○生物発見！こんなところにも苔が生えている…！！



○音は聞こえる??

実は当日、天気が優れず気温も上がらなかったため、発電機が全く動いていなかったのです。
欲しいときに使う水力発電だからこそ。
参加者の皆さんも若干残念そうでしたが、旅は一期一会。
これを機に水力発電の特長を覚えてもらえたらと思います。

このツアーでは発電の原理って難しいなあ、分からないなあ、あまり詳しくないよ、という人でもよく分かるように、実験器具を使った、参加型の発電実験を行います。本物の発電機の前で行うので、実感しやすいですね。



○みんな、分かったかな？



○この大きな管を通して、発電に使う水が運ばれていきます。



○映画の舞台にもなった、配電盤室。

最後はダムの上で、ポーズをとって記念撮影。



○新潟県と福島県の県境をまたぎます。その後は毎年、お決まりの“Choo Choo TRAIN”！



○ダムを見上げる形で記念撮影。



○改めて上から見ると、「う…怖い！！」上昇気流を感じるため、落ち葉をふわっと飛ばしてみます。



○最後はみんなで記念撮影。雨も上がって、良かったよかった！

ダム・発電所の見学を終わったあとは、PR館で佐藤館長が疑問・質問に答えます。
ダムと、ここで1人ゲストが加わります。
奥只見発電所の保守管理を行っている小出電力所から、若手土木系社員の福本くんが駆けつけてくれました。

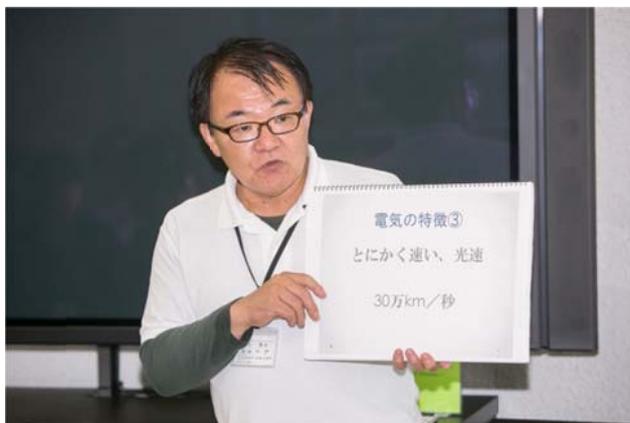


○忙しいところありがとう！

今回の参加者は土木を専攻している人が多かったため、みな興味津々。
しかも同年代ということもあり、なんでも答えてくれるとのこと。



○さすが大学生。鋭い質問が飛び交います。



○キャップの電気についての話。



○いろいろ聞いた後では、見え方が違います。

これにて発電所&電力館のプログラムは終了。

1日目 PM 18:15 夕食、自己紹介と交流会

奥只見観光（株）「緑の学園」にチェックインし、夕ご飯をいただきます。
もちろん、お米はコシヒカリ。さらに、けんちん汁など地元のおいしい食材を使った料理！
旅はおいしい料理が必需品ですね。



○いただきまーす！いっぱい食べてくださいね。



〇う、うまい！奥只見はご飯がおいしいので、
帰る頃には胃が広がっています。



〇料理長によるレシピ紹介。
後ろでもやんが見守ります。

お腹がいっぱいになったところで、改めて自己紹介の時間。

…ところが！いきなり、爆笑のサプライズ。

ドクターによる手遊び、その名も「クワガタがちがち」！

（前日、スタッフ間でも話題騒然となった手遊び歌なのです。）

『あなたもクワガタ、私もクワガタ。みーんなクワガタ、がちがち♪』

妙に残るフレーズ…。



〇眠気も吹き飛ばす、必殺『クワガタ』！！

さて、改めて自己紹介の時間。一人ひとりが前に立ち、改めて顔と名前を覚えてもらいます。



○みんな、お互いに興味津々！

お互いピンときたキーワードの人たちと、自由交流会。
学生と学生、学生と社会人、社会人と社会人…どんどん輪が広がっていきます。



○まるで随分前からの知り合いのよう！

今日はこの辺でおしまい。また明日、がんばりましょー！！

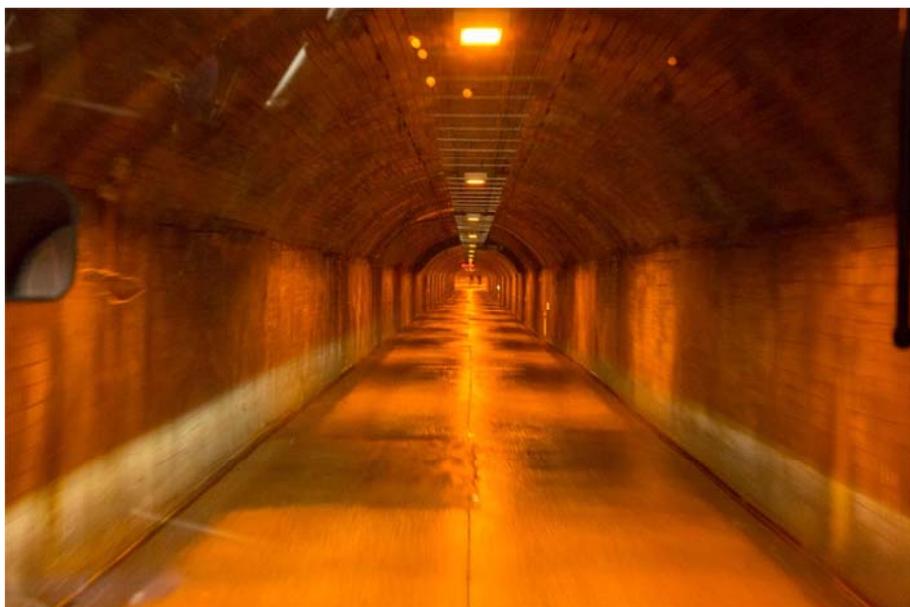
2日目 AM 8:20 森の体験プログラム ～自然を体感～

2日目は、朝から銀山平の森へ出かけます。



○霧がかかる奥只見は幻想的…。

さてさて、朝ご飯を食べて森にしゅっぱーつ！



○シルバーラインを昨日とは逆方向に進みます。



○入念に準備体操。
間違っあれをそれするといけいからね。



○陽気なキンちゃんとドクターがお出迎え。



○あれ、水を汲んでどうするのでしょうか？

森に入る前にまたイベント（ドクタートラップともいう）が。
この地ゆかり尾瀬三郎の伝説を、学生も参加した劇団が演じて楽しく学びます。
文化や歴史も学べるのが、エコ×エネ体験ツアーなんです。



○広場に立つ様子は、まるで尾瀬三郎。



○今回の配役。彼が主役のが尾瀬三郎。



○お妃さまからプレゼントが…。
尾瀬三郎の伝説が気になる方は調べてみてね。

もう一つ。
森に入る前に、ますやんからの注意です。

「うるしはかぶれるから、触っちゃダメ！」
ますやんはプロだからかぶれないそう。すげー！



○ますやんは大丈夫でも、我々はしっかり注意！でないとプログラムを楽しむことができないからね。

五感を使った葉っぱのじゃんけん「葉っぱっぱ」で、森へ入る前のウォーミングアップ。
葉っぱを五感で感じると、見慣れた葉っぱも素敵に見える！



○葉っぱ探しは超真剣。



○足元には可憐な花が。



○緊張の一瞬。



○お互いの葉を見比べ。さあ、勝敗はどっち??



○五感で葉っぱを感じます。





○葉っぱをすかすと、また雰囲気が変わります。



○おののの勝負葉っぱ。



○こちらはちーぼーの勝負葉っぱ。
『バランス』を考えたのですが、勝率は…。

葉っぱっぱはこれにておしまい。使った葉っぱは自然に帰してあげます。



○風に舞え！

さあ、十分に準備運動したところで、いよいよ森に入ります。



○冒険の旅へ！



○『ホオノキ』など、キープ協会のおののから色々と教わります。



○雪解け水？ひゃっこい！！



○ブナもひんやりして冷たいです。



○ふっかふかの苔！



○ふかふかの森を足元から体験。



○ブナの森でリラックスタイム。
曲がった根元に寝ころびます。



○まさかの逆反り。…リラックス出来ているの？

2日目 PM 11:00 まとめのワークショップ ～森と水と電気のつながりを学ぶ 実験～

最後はドクターがまとめのワークショップ。
さきほど水を組んだペットボトルの手作り器具を使い、実験を行います。
ここで「森と水と電気のつながり」の秘密が解き明かされます。



○引き続き、ハイテンションのドクターがお送りします。 ○せーの、で実験。



○ペットボトルの手づくり実験キットで「地下水」を再現。



○パワーポイントならぬ、絵巻物プレゼンテーション！さすが尾瀬三郎ゆかりの地。

2日目 PM 12:10 昼食とエコパーク散策、座学～環境概論他～

続いて、こちらもエコ×エネ体験ツアー名物、作家・開高健のアイデアが活かされているというお弁当。すごくおいしい！



○酒と銀山湖と魚を愛した作家「開高健」のリクエストで生まれた山菜焼きめしです。今年からなんと、「フキ味噌」が入りました！…大人の味です。

お昼後は、緑の学園・教室棟に移動して「座学」の時間！
2日目の午後は……眠気との戦いでもあります！

エコパークの時間は、さな坊とちーぼーが担当しました。
つくられた背景や、生息動物などの説明をさな坊からしてもらい、続けて実際のエコパークへ。
3人一組となり、パーク内の生物や構造物を探し出すビンゴゲームを行います。



○奥只見発電所増設工事に実際現地で仕事をしていたさな坊が、いろいろなレクチャー。



○3人組で作戦会議。今まで同じ班になっていない人とあえて班を組んでもらいました。



○あ、とんぼ！



○サルも子連れで遊んでいます。



○「ビンゴ出来た人?」「はい!」賞品は奥只見の落ち葉で作ったコースターです。
エコパークから戻ってきた後は、最新の会議法「えんたくん」ミーティング!
この2日間の活動を振り返ります。



○膝の上に置いた模造紙にどんどんかき込んでいきます。 ○…ハイテク、でしょ?



○結果はそれぞれ、ぴっちりです。

続いては現役の大学講師でもあるますやんの特別講義。

そもそも環境問題とは何か、をみんなで話し合います。



○「環境問題」を解決するのは、評論家ではなく、
評論家の視点を持った実践家が必要です（ますやん）

2日目 PM 17:20 特別講義「ドクターの時間」

続けて、ドクターの特別講義です。

何かひとりだけハイテンションで、怪しい踊りを披露するこのおじさんの正体とは…一体！？
ドクターが紹介されているテレビ番組のDVDが進むにつれて、学生さんたちの表情が変わります！
ドクターの話を聞いて、「社会貢献とは何か？」「自分に何ができるのか？」といったことが
それぞれの中に浮かんできたみたいです。



○ただの面白いおじさんじゃなかった！



○迸る情熱。学生さんたちのドクターを見る目が変わりました。

2日目 PM 19:30 ナイトハイク ～五感で楽しむ夜の散歩～、交流会

夜になるとナイトハイクの時間です。
雨も上がり、無事実施することが出来ました！



○明順応、暗順応って教科書の中だけの話じゃなかったんですね。

続いて、緑の学園に戻ってくると、交流会の時間です。
一躍一番人気となったドクターに、みなさん質問攻めでした。



○ドクターを囲む、人だかり…。



○ちーぼーとなみなみはプログラムアドバイザー降旗先生（東京農工大学）と。
なんでも降旗先生は学生だった頃のますやんをご存知だとか。…これは根掘り葉掘りせねば！

3日目 AM 6:00 朝の散歩～行動化へのディスカッション

ツアーも大詰めの日。
朝は自由参加の散歩がありました。
ここまで雨対応プログラムだったのですが、なんと！ついに晴れ間が…！！



〇こ、これがご来光！



〇すがすがしい朝の風に耳を澄ませます。



〇おののが教えてくれた草笛。
出来るかな？



〇子どもの時によくやった、ねこじゃらし競争です。



○朝のデザートタイム、ヤマブドウ！



○プレゼント交換。服の色とコーディネートしたものを送ります。

朝ご飯を食べたのち、3日間を振り返って、どう考えてどう行動化していくかをアウトプットしていく「行動化へのディスカッション」の時間となります。



○約2時間、みっちりディスカッションします。最初は長いかな、と思っていた時間ですが、実際は…！？



○外でも話し合いが行われていました。

お題は「エコ×エネ社会を実現するには」。
グループで話し合って、それぞれがどう行動を起こしていくかを深く考えていきます。
人の意見を否定することはしない「結論をだすのではなく、議論そのものを伝える」というディスカッションなので、一人一人の意見が尊重されていました。



○意見を言い合える場が貴重、という参加者の声も。

3日目 AM 11:20 ふりかえり ～三日間のふりかえり～

次の時間は、チームごとに話し合ったことをおすそ分け。
各チームの個性が出る楽しい発表でした。



○思いやりがこの班のテーマ。



○余り者の集まりだったとのことですが、
かなり面白いディスカッションになったようです。



○プログラムアドバイザーの降旗先生も
いっしょにディスカッション。



○ん？おにぎり社会って？



○ちーぼーも含め、全員理系だったこの班。
「技術革新サイコー！！」となるかと思いきや…。



○そとでディスカッションしていたこの班は、
アリやアブとの共生も図っていました。

これにてツアーの全プログラム、終了です！
最後にツアー全般を振り返って、「行動宣言」を書き出します。
「卒業するまでに〇〇します！」各々の思いをしたためました。



○ブナへの手紙をしたためます。



○最後は奥只見がブナでいっぱい！！

みなさん、本当にお疲れさまでした！

最後は奥只見名物、最終日のカレーです。何杯もおかわりする猛者もいて、本当に名残惜しいです。



○最後まで笑いが絶えません。



○ともやんが雨の中見送ります。



○地元のコシヒカリを使ったアイス。
最後のメはもちろんこれ！

バスに揺られ、うとうとしたかと思ったら、解散場所の浦佐駅についていました。もうこれで最後か、と思うと名残惜しいのですが、またあう日までさようなら！



〇嘘のように晴れたJR浦佐駅にて。

というわけで、これにて2015年の「エコ×エネ体験ツアー 水力編 @奥只見大学生ツアー」はおしま
い。雰囲気が少しでも伝わったでしょうか？少しでも興味を持った方は、ぜひいらしてくださいね。
お待ちしております！！